

ホームページに係る要件（求職者支援）

1. 業務の目的と期間

- 目的：OSAKA しごとフィールド（以下「フィールド」という）の求職者支援に関する広報、セミナー等のイベント情報提供、会員登録、セミナー予約等の機能を一元的に提供し、利用者の利便性向上および効果的な就業支援を実現できるホームページを構築・運用・管理すること。
- 業務期間：契約日から令和 10 年度末まで。
- 公開開始日：原則として令和 8 年 6 月 1 日より運用を開始すること。開始に当たっては、大阪府と事前に十分な協議を行い、承認を得ること。

2. ホームページ構築の基本方針

- 構成：
 - ・ホームページは「求職者向け」および「企業向け」の 2 部構成とし、相互にスムーズな遷移が可能な動線を確保すること。
 - ・本業務においては、求職者向けホームページを構築し、運用すること。
 - ・現在のホームページ (<http://shigotofield.jp/>) の構成・コンテンツを参考にしつつ、より高い操作性と視認性を追求すること。
- デバイス対応：
 - ・レスポンシブウェブデザインを採用し、PC、スマートフォン、タブレット等の各デバイスおよび主要ブラウザにおいて、適切かつ最適化された表示を行うこと。
- デザイン性：
 - ・スライダー等のアニメーションを活用し、視覚的に訴求力のある画面構成とすること。また、主要なページについては A4 サイズでの印刷適正を考慮したレイアウトとすること。

3. ドメイン・サーバーおよび運用体制

- ドメイン管理：
 - ・メインドメイン (shigotofield.jp) および以下の各サブドメインの管理・運用を行うこと。ドメイン維持・設定に係る費用は受託事業者の負担とする。
 - <メイン>求職者向け：<http://shigotofield.jp/> (メイン)
 - <サブ> にであうトレーニング：<https://nideau-training.shigotofield.jp/>
 - にであうナビ：<https://nideaunavi.shigotofield.jp>
 - JOB INFO：<https://info.shigotofield.jp>
 - 企業支援：<https://business.shigotofield.jp/> (※)
 - リスキリング相談デスク：<https://reskilling.shigotofield.jp> (※)
- (※は、本事業の対象外の OSF 連携事業（仕様書 P38 参照）)

- 事業者間連携:
 - ・業務の運用にあたっては、「令和8年度 OSAKA しごとフィールドにおける中小企業人材支援センター運営業務（以下「中企センター運営業務」という。）」の受託事業者と密接に情報共有を行い、相互に連携して実施すること。
- 役割分担（企業向けページ）：
 - ・ホームページは求職者向け・企業向けの2部構成とするが、企業向けページ（business.shigotofield.jp）の構築・運用・管理については、中企センター運営業務の受託事業者が主体となって行う。
 - ・本事業受託者は、当該事業者と緊密に連携し、必要な権限の付与や全体整合性の確保など、必要なサポートを行うこと。
- 資産の引き継ぎ:

運営資産の継承と移行:

 - ・現行のホームページから以下の資産等を円滑に引き継ぎ、業務開始日に支障をきたさないよう最大限工夫すること。移行の細部については、大阪府および現運営事業者と十分に協議を行うこと。

<対象資産>

 - ・ドメインおよびURL: 現行のドメイン（shigotofield.jp等）一式。
 - ・CMSおよびシステム環境: 既存のコンテンツ管理システム（CMS）の設定、プラグイン、データベース等の構成。
 - ・コンテンツデータ: サイト内のテキスト、画像、動画、過去のアーカイブデータ一式。
 - ・運用マニュアル・資料: 運営に係るマニュアル、仕様書等の関係書類。

※移行に関する留意事項:

- ・上記資産の継承を前提とするが、必ずしも現行のCMSやシステム環境をそのまま引き継ぐことを求めるものではない。
- ・ホームページの全面的なリニューアルや、より操作性・保守性の高いCMSへの刷新など、利用者の利便性と運用効率を向上させるための新たなシステム構築案の提案を妨げるものではない。
- ・ただし、システムを刷新する場合であっても、過去のアーカイブコンテンツ等の適切な移行・掲載を担保すること
- ・移行に関する費用については、受託事業者が委託料の範囲内で負担すること。

- サブドメインの付与:
 - ・大阪府の指示に基づき、関係機関等へサブドメインを適切に付与・設定すること。

4. 機能要件

- 会員専用コンテンツ:
 - ・フィールド会員のみが視聴できる「セミナー収録動画」の閲覧環境を整備すること

と。適切な認証機能を実装すること。

➤ データベース連携:

- ・会員登録、セミナー予約機能、マイページ機能等について、外部データベースシステム等と円滑に連携し、リアルタイムでの情報更新や利便性を確保すること。

➤ 外国人対応:

- ・在留外国人等に配慮した「やさしい日本語」ページを作成すること。
- ・対象範囲や表現については大阪府と協議すること。

➤ SNS・外部連携:

- ・Facebook、Instagram、X（旧Twitter）等のSNSとのAPI連携やシェア機能を実装し、情報の拡散性を高めること。
- ・YouTube等の動画の埋め込みにも対応すること。
- ・情報の更新・修正: 緊急告知（悪天候、災害等）や大阪府が指定する広報事項については、指示後、速やかに掲載・修正対応を行うこと。

➤ バナー・リンク管理:

- ・大阪府の指示により、関係機関のバナー（約50件程度を想定）やリンクを適切に配置すること。

➤ イベント・セミナー情報の広報:

- ・フィールドが実施するセミナー、イベントのPRをタイムリーに行うとともに、国や大阪府が指定する就業支援事業等について、求職者が求める情報を適切に整理・掲載し、提供すること。

➤ 他機関情報の収集および一覧化:

- ・大阪府からの指示に基づく情報の掲載に加え、受託事業者自らが、他の公的機関や関連団体が実施する就業イベント等の情報を能動的に調査・収集すること。
- ・収集した情報は、利用者が比較・検討しやすいよう、専用の一覧ページを作成するなどして、網羅的かつ分かりやすく提示すること。

5. アクセシビリティ・セキュリティ・SEO

➤ ウェブアクセシビリティ:

- ・JIS X 8341-3:2016 レベルAAに準拠すること。
- ・年1回以上の試験を実施し、結果を大阪府へ報告の上、フィールドホームページ内で公表すること。
- ・公表形式は大阪府の例
(www.pref.osaka.lg.jp/koho/information/result.html) を参考にすること。

➤ セキュリティ対策:

- ・CMS（コンテンツ管理システム）を利用する場合は、常に最新バージョンを維持し、脆弱性対策を行うこと。
- ・通信機器およびサーバー等のインフラ環境において、十分な情報セキュリティ対策を講じること。

➤ SEO・分析:

- ・主要な検索エンジンにおいて上位表示されるよう、適切なSEO対策を施すこと。

- ・PV（ページビュー）およびUU（ユニークユーザー）等の閲覧状況を常時把握・分析し、月例報告等において大阪府に報告すること。
- アクセス解析と継続的改善（PDCA）：
 - ・Google Analytics 等の解析ツールを用い、PV（ページビュー）数、UU（ユニークユーザー）数、流入経路等を詳細に把握すること。
 - ・単なる数値報告に留まらず、解析結果を分析し、より魅力的かつ利用率の高い媒体へと改善するための具体的な提案を、大阪府に対して適宜行うこと。

6. 経費の区分

- ・本業務のA～D（各細業務）のホームページを一体的に作成するが、経費算出にあたっては各業務の範囲を明確に区分すること。按分計算が必要な場合は、大阪府の指示に従い、適切な根拠に基づき区分すること。